

# 議会だより しらおか Shiraoka



2 P 平成 30 年度一般会計予算

5 P 平成 30 年度特別会計予算

7 P 平成 29 年度一般会計補正予算・条例

9 P 一般質問

17P 審議結果

18P 一部事務組合

学童保育で働く人

※表紙のテーマは「働く人」です。

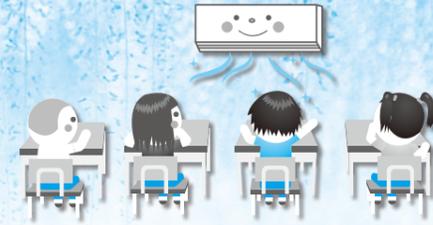
No.199

2018.5.1



# 全小中学校へエアコン

# 設置決まる！



## 《3月定例会》

2月22日から3月19日までの26日間にわたって定例議会が開かれ、市長から提出された議案43件を審議し、いずれも原案のとおり同意・可決しました。

## 一般会計予算

30年度一般会計予算は、143億9,000万円で、前年度比6.1億円の減となりました。

## 《平成30年度の主な事業》

- ★生涯学習センターの開館
- ★まちのにぎわい創出プロジェクト
  - ◆白岡中学校周辺区域の土地利用推進
  - ◆都市計画道路の整備
  - ◆白岡駅東部中央土地区画整理事業推進
- ★地域活性化プロジェクト関連事業
  - ◆大山・菫菫地域活性化推進事業
  - ◆新白岡駅東側に公園を整備
  - ◆埼玉北地区基幹相談支援センター設置
- ★こども・ゆめ・みらいプロジェクト
  - ◆新たな民間保育所の整備支援
  - ◆小・中学校へのエアコン整備
  - ◆学童保育の充実



**問** 国や県の補助金を活用する事業の決定プロセスおよび全事業のうち活用した割合は。

**答** 事業効果・緊急性・負担区分のあり方を十分検討して事業の選択をしている。一方、重要性・緊急性が高い事業は、過不足のない国庫支出金・県支出金の活用を努めている。30年度は、一般会計全事業のうち約19%活用している。

**問** 当市の30年度予算編成方針を見ると、社会保障関係経費の増加や生涯学習センター、都市計画道路の整備などで中長期的には多額の財政不足が見込まれるとある。市有財産の利活用などにも力点を置き、新たな財源の創出に努めるべきと考えるが、市の考えは。

**答** 市が保有する財産のうち、未利用地については、可能な限り売却や貸付など行ってきた。今後も、土地や建物の未利用資産については、民間への売却や貸付などさまざまな手法を講じて利活用を検討し、歳入の確保に努めていく。

**問** 市税・市債は30年度減少の見込みだが、市民税は増加である。一方で固定資産税が減少なのはなぜか。また、宮山団地は都市計画税の対象だが対象が増えるのになぜ減額か。

一方、市債で教育債が大きく減額である。「こもれびの森」関連の影響かと思われるが、29年度と比較して30年度の市債残額は減少している。市債残高は順調に減少していくのか。

**答** 30年度は3年に1度の評価替えの年度であり、家屋については在来家屋の経年による減価が大きく、償却資産でも減額となったため、固定資産税が減少した。市債については、今後、大規模な事業が控えているため、交付税措置など有利な財政措置が講じられている。

市債を選択するとともに、市債残高の適切な管理に努めていく。

**問** 財政調整基金繰入金の増額の理由は。

**答** 30年度当初予算の編成においては、小中学校のエアコンの整備や都市計画道路の整備などの事業により歳入歳出に乖離が生じ5億4,622万4千円を繰入せざるを得なかった。



**問** テレビ埼玉データ放送サービス事業の具体的な事業内容と事業効果は。

**答** 本事業はテレビ埼玉と連携して、平時は市のイベント情報などを提供し、災害時などの有事の際には、災害情報や道路通行止めの情報、断水給水情報、不審者情報などを提供するものである。誰でも閲覧できるが、特に高齢者やパソコンなどに不慣れな方などを対象にサービスを提供するものである。

**問** 大山・菫菫地域活性化推進事業の具体的な内容は。また、慶應義塾大学SFC研究所との契約内容はどのようなものなのか。

**答** 慶應義塾大学SFC研究所との契約は、単年度である。この事業は、総合振興計画にもとづき5年間実施していく。30年度は、白岡元気プロジェクト、地域活性化シンポジウム、人材育成ワークショップ、地域ガール体験事業、大山地域交流促進事業、菫菫地域買物支えあい実証実験事業の6事業の実施を予定している。



**問** 消防団員数の充足率が約90%とのことだが、活動への影響はないのか。

**答** 火災出動においては仕事などの影響により、全団員が一度に出動するという事はなく、各分団6名程度が出動しているため、影響はないと考えている。

**問** 市有財産維持管理事業で市有地の未利用地の売却や貸付の検討はしているか。

**答** 除草などの管理をしているが、使用が見込まれない土地については、売却や貸付を検討していきたい。

**問** 「のりあい交通」の運行内容を変更することで、費用対効果の観点から今年度の収支率と今後の見込みはどうか。

**答** 29年度では、現在のところ、収支率は19.9%である。昼休みの運行により利用者の増加が見込まれることから、収支率も上がると考えている。

**問** 地域活動キックオフ事業は、どのような内容なのか。

**答** アクティブシニアや女性を対象として地域人材の発掘・育成を目的として実施するものである。新年度の具体的な内容は、決定していないが、29年度では、4回の講座を開催した。外部講師を招き、地域活動を始めるに当たっての心構えを講演してもらうとともに、参加者相互で地域課題を解決するための地域活動を考えた。参加者が少ない結果となったため、効果的な周知を図りたい。

**問** ごみゼロ・クリーン運動事業は、前年度予算額と比較して2割程度減額となっているが事業縮減なのか。

**答** 回収用のごみ袋について、ごみの種別などを印字したものから、無地の安価なものに変更するため、消耗品が減額となった。

**問** 生活困窮者が転居などする際に入居を断られたり、保証人がいない場合の対応は。

**答** 住宅ソーシャルワーカー事業を活用し、保証契約を締結するなど、入居可能な物件探しの支援をしている。

**問** 保育所管理事業について、西保育所が老朽化しているが、更新についての考えは。

**答** 更新については、現段階では考えていないが、今後、子ども・子育て支援事業計画の策定の中で、保育所整備の方針を検討していきたい。

**問** 年金相談事業について、相談員による相談状況は年間どの位か。また、相談の内容はどのようなものか。

**答** 相談員による相談件数は、28年度実績で、1,793件・相談実施日数は196日となっている。

相談の内容は資格異動に関するものが5割・年金給付に関するものが3割・保険料免除に関するものが2割となっていて、例年同程度の割合となっている。

**問** がん検診事業について、1回あたりの受診者数は。

**答** がん検診については、保健センターで実施する集団検診と各医療機関で実施する個別検診があるが、集団検診については、1回あたり約100人である。

**問** 空調設備整備事業で整備するエアコンは、夏も冬も使用できるが、使用時の温度設定などの運用は、どのようにするのか。

**答** 暖房については、現在、FF式石油暖房機が設置済みの教室については、それを使用してもらい、未設置の教室については、エアコンを使用してもらう予定である。

また、温度設定などの詳細な運用については、今後、学校長などに現場の意見を伺いながら定めていきたいと考えている。

**問** 現市立図書館は絵本など児童書が比較的多いという特色があるが、生涯学習センターの蔵書の特色についての考え方は。

**答** 現市立図書館の蔵書の特色である、児童書の充実を継承しながら、基本構想・基本計画の内容を踏まえた特色のある選書を行っていきたい。具体的には、児童書の充実のほか、レファレンス資料の充実、人文系資料の充実、また、洋書コーナー、視聴覚コーナーの設置などを考えている。



現市立図書館

**問** 創業支援事業のプチ創業には、子育て中の方など関心のある方が多いと思われる。周知方法をどのように考えているのか。

**答** 広報しらおか、ホームページ、ココシル白岡を活用する。また、PTAの関係者なども関心が高いと伺っていることから、関係部署と連携を図っていく。

**問** 果樹産地振興対策事業について、29年度比1.6倍だが理由は何か。

**答** 防除ネット購入などに係る補助であるが、28年度は実際の補助率が14.1%と低かった。補助率を上げるため予算を増額した。

**問** 白岡中学校周辺区域の土地利用について、タイムスケジュールはどのようになっているのか。

**答** 現時点で考える30年度のスケジュールについては、7月上旬から事業化検討パートナーの募集を開始し、8月中旬から下旬にプレゼンテーションを実施する。役員会で内定した事業者は、全体会である総会(来年度の上半期)にかけ正式に決定して行きたい。

その後は、事業化検討パートナーとの協議を行うことになる。また、埼玉県との協議については、継続して行うことになる。市としては、県との協議状況にもよるが、土地区画整理事業の準備会を立ち上げ、最終的に土地区画整理事業の認可を目指して行きたい。

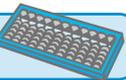
## 反対討論

エネルギー問題については、白岡としても原発に頼らない政策への取組が必要です。また、市独自の商工業や農業政策、観光政策などの強化が必要です。来年には消費税10%への引き上げが予定されています。白岡としても消費税引き上げには反対すべきです。

## 賛成討論

厳しい財政状況の中であって、教育環境の整備事業、次代を担う子育て支援、都市基盤の整備事業など、将来に向けた市の発展のために必要な事業が計上されており賛成します。

## 特別会計予算



### 国民健康保険事業

本予算の総額は、49億393万8千円で対前年度比18.9%の大幅減額となっています。これは、制度が都道府県単位化で県と市町村の共同運営事業になったことによります。

歳入の主なものは、国民健康保険税、県支出金、繰入金です。

歳出の主なものは、保険給付費、国民健康保健事業費納付金、保健事業費です。

**問** 国民健康保険税は全体的には引き上げということだが、どのような傾向か。

**答** 医療分を所得割、資産割、均等割、平等割の4方式から、所得割と均等割の2方式に改正する。賦課割合についても税率を改定した。その結果、低所得で軽減がかかる世帯、資産割があった世帯は下がる傾向にあり、所得が多く被保険者の人数が多い世帯ほど上がる傾向にある。

#### 反対討論

国民健康保健は公的医療保険の一つですが、他に比べて保険料の負担率が最も高くなっています。この保険制度が、県と市町村の共同事業として運営されることになりましたが、県から示された納付金によれば負担が重くなっています。このような改革には反対です。

#### 賛成討論

厳しい財政運営の中、歳出において、県から示された額にもとづき保険給付費や事業費納付金が計上され、各保健事業についても適正に計上されています。また、歳出も国民健康保険を運営していくために必要な歳入を確保しているので、賛成します。

## 後期高齢者医療事業

本予算の総額は、6億3,765万3千円で対前年度比10.1%の増となっています。

歳入の主なものは、後期高齢者医療保険料、繰入金です。

歳出の主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金、総務費です。

**問** 保険料率は減額の方向と聞いているが、予算に反映されているのか。

**答** 保険料率は、2月の広域連合議会で決定されたため、予算書には反映されていない。

#### 反対討論

この制度は、高齢者の医療費抑制を目的に作られて、75歳以上の方々を別建ての医療保険に加入させるものです。県の広域連合の予算では、30年度と31年度は3円保険料が下がることになりましたが、負担増も予定されていることもありこの予算には反対します。

#### 賛成討論

後期高齢者医療制度については、被保険者に配慮した特例措置の実施、運用面での改善がなされるなど、制度は広く定着し、安定した運営がなされているところです。本予算は制度にもとづき、適正に積算されたものであり、賛成します。

## 介護保険事業

本予算の総額は、29億2,416万円で対前年度比3.2%の増となっています。

歳入の主なものは、保険料、支払基金交付金、国庫支出金、県支出金、繰入金です。

歳出の主なものは、保険給付費、地域支援事業費、基金積立金です。



**問** 認知症総合支援事業について、予算が減少している理由は。

**答** 認知症総合支援事業として、認知症初期集中支援チームの設置、認知症カフェの実施、早期発見のためのQRコード付きステッカーの配布などを行っているが、この配布について、利用実績に応じて予算を削減した。

### 反対討論

この制度は高齢者の介護を家庭介護から社会で支える制度として実施されてきましたが、現在の制度運用はこの目的に逆行しています。今進められている見直しの内容は軽度の支援者を制度から外す方向で進められています。このような制度改革には反対します。

### 賛成討論

本制度は、12年度から施行され、なくてはならない福祉サービスの1つとして住民に理解されています。今回の予算総額は、29億2,416万円で、前年度比3.2%増としています。

慎重審議の結果、歳入歳出ともに適正に予算算出されていると考え賛成します。

## 公共下水道事業

本予算の総額は、12億1,946万6千円で対前年度比20.0%の増となっています。

歳入の主なものは、使用料および手数料、繰入金、市債です。

歳出の主なものは、事業費、維持管理費、公債費、総務費です。

**問** マンホールトイレの設計は30年度に行うとのことだが、その後の予定は。

**答** 30年度に設計を行い、31年度から防災拠点や指定避難所などの7か所に設置する。

### 反対討論

本事業は、市街化区域内の住環境整備、河川の浄化を目的に進められています。しかし、都市計画税を納めているにもかかわらず、受益者負担金を課しており、その基準となるものが、下水道の使用状況とは関係のない宅地面積になっているのは不当であり反対します。

### 賛成討論

歳出では、西地内の雨水枝線工事や下水道施設改築更新事業の実施、2年後の公営企業会計移行の準備など必要な事業展開となっています。歳入の受益者負担金は適切と考えます。厳しい財政状況のもと、下水道整備促進を図る予算であり、賛成します。

## 水道事業

本予算は、収益的収入額を11億2,077万6千円、収益的支出額を10億1,518万1千円とするものです。

資本的収入額は4,599万4千円、資本的支出額を3億5,343万8千円とするものです。

**問** 30年度の給水戸数は何戸増加すると見込んでいるか。

**答** 29年度予算と比較すると410戸増加する見込みである。

### 反対討論

水道事業は、低料金で安定的に良質の水を供給しなければなりません。水道料金には消費税が転化されています。消費税8%への引き上げに際し、内税方式から外税方式に変更しました。さらに、10%になれば市民生活は圧迫されます。消費税転嫁には反対です。

### 賛成討論

水道事業は、市民に安全で安心できる水を安定して供給することが求められます。本予算は、安定した財源を確保して経営基盤の強化を図り、安全な水を安定して供給し、災害対策や効率的な施設管理を図るための適正な内容となっており、賛成の意を表します。



## 条 例

### 指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例

介護保険法の一部改正にともない、30年4月1日から、居宅介護支援事業の指定などの権限が県から市へ移譲されるため、新たな条例を制定するものです。

**問** 指定の取り消しについて規定していないのか。また、指定の取り消しはどのように行うのか。

**答** 事業者が不正を行った場合は指定の取り消しを行うが、この条例は指定に関する基準を定めるもので、指定の取り消しについては規定していない。

### 国民健康保険財政調整基金条例

国民健康保険等の一部を改正する法律の公布により、国民健康保険法の一部が改正され、国民健康保険の財政運営が都道府県化されることにともない、国民健康保険特別会計における財政運営に資するよう基金の用途の拡大を図ることが、緊要であるため、白岡市国民健康保険の保険給付費支払い基金の設置、管理及び処分に関する条例の全部を改正するものです。

**問** 基金の繰替運用について、現金が不足する場合、県に設置される基金や市の他の基金についても、国保特会で繰替運用できるのか。

**答** 県に設置される基金からの借入れは可能であるが、本市の会計での繰替運用はできない。また、国民健康保険財政基金の繰替で資金流動は確保できると考えているが、不足した場合は他の基金の繰替運用も含め、会計管理者と協議し対応する。

### 個人情報保護条例の一部改正

個人情報の保護に関する法律などの一部改正にともない、条例改正を行うものです。

**問** 要配慮、個人情報に係る記述の中で、その他の不利益が生じないように、その取扱いに特に配慮を要するものとして規則で定める記述などが含まれる個人情報とあるが、具体的にどのようなものか。

**答** 例えば、障がい、健康状態、病名などが含まれるものである。

### 重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部改正

持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法の一部を改正する法律の公布により、国民健康保険法及び高齢者の医療の確保に関する法律の一部が改正されることにともない、条例の一部を改正するものです。

### 介護保険条例の一部改正

30年から32年までを計画期間とする第7期介護保険事業計画における総給付費見込み額にもとづき、次期介護保険料を見直すことなどにもない、介護保険条例の一部を改正するものです。

### 指定管理地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準が一部改正されたため、本条例の一部を改正するものです。

**問** 共生型サービスについて規定しているが、実際に対象者がいるのか。それとも、将来を見越してのものか。

**答** この規定は、障害者福祉制度によるデイサービスの事業者が介護保険制度での地域密着型デイサービスの指定を受けられるようにするもので、市内での該当事業所が2カ所あり、今後指定の申請も予想される。

## 指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正

基準の一部改正にともない、本条例の一部を以下のように改正するものです。

- ①新たな介護保険施設である介護医療院創設にともない、各条文に介護医療院を追加する。
- ②共用型介護予防認知症対応型通所介護の利用定員数を「1施設当たり3人以下」から「1ユニット当たりユニットの入居者と合わせて12人以下」へ見直す。
- ③身体的拘束などの適正化の措置について追加する。

## 国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険制度改革にともない創設される「国民健康保険事業納付金」などの必要額を充足するため、国民健康保険税の税率などを見直すことなどにともない、国民健康保険税条例の一部を改正するものです。

## 後期高齢者医療に関する条例の一部改正

高齢者の医療の確保に関する法律の一部改正にともない、保険料を徴収すべき被保険者に、「国民健康保険の住所地特例の規定の適用を受け、白岡市に住所を有するとみなされた国民健康保険の被保険者であった者。」を追加するものです。

## 都市公園条例の一部改正

都市緑地法の一部を改正する法律の施行に伴う関係法令の整備等に関する政令による都市公園法施行令の一部改正にともない、本条例の改正を行うものです。

**問** 公園の運動施設のバリアフリー化や国際基準への対応のためとのことだが、市内で該当する都市公園と、その都市公園の運動施設の割合はどれぐらいか。

**答** 総合運動公園が該当し、運動施設率は、39%である。

## 都市計画税条例及び都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正

都市計画税賦課区域は、市街化区域内のみであったが、宮山団地の公共下水道への接続にともない、区域の変更が生じるため規定を追加し、宮山団地を第9負担区とし単位負担金額を1㎡あたり720円とするものです。

**問** 受益者負担金1㎡あたり720円の根拠は。

**答** それぞれの負担区の事業費から算出したもので、第1負担区は1㎡あたり580円だが、人件費や材料費の上昇にともない、近年事業費が増加している。第9負担区については改築・修繕費用をもとに算出している。



## 平成29年度 一般会計補正予算

今回の補正予算は、予算総額から1億5,003万4千円減額し、総額を152億1,782万9千円とするものです。歳入歳出ともに、本年度の事業執行の見込みがほぼ確定したことによるものです。

**問** 生活保護費について、事業費は182万6千円減額し、財源である国県支出金も93万7千円減額しているが、扶助事業は800万円増額補正になっている。特別な医療費や対象者の増加が原因なのか。また、支出金申請のタイムラグはどの程度か。

**答** 被保護者の終末期の高額医療や高額手術費が重なったことから、医療扶助の増加分を見込んだものである。また、負担金の追加交付申請は、11月末時点の実績額が当初予算の額を上回っている場合に認められるため、今回は93万7千円減額により決定された。

# Q&A

## 一般質問

# 市政のそこが聞きたい!

3月定例議会の一般質問は、14名の議員が33項目について行いました。

### ◆菱沼あゆ美 議員

- 防犯の取組について
- 子育て支援について
- 運転免許証自主返納者への支援について

### ◆石原富子 議員

- 下水道BCPについて
- 高齢者の運転免許証の自主返納について

### ◆高木隆三 議員

- 埼玉県自転車の安全な利用の促進に関する条例改正について
- 保育所でのアレルギー対応について

### ◆江原浩之 議員

- 県のAI(人工知能)活用について
- シニア活動支援について

### ◆遠藤 誠 議員

- 新しい小売形態について
- 戦没者慰霊碑「白岡の塔」について
- 市民の足について
- 自治の理念の実現について
- 白岡中学校周辺の開発について

### ◆黒須大一郎 議員

- 水道事業について
- ふるさと納税のこれから
- 早期に公文書管理条例を

### ◆渡辺聡一郎 議員

- 多くのシニアが活躍できるシステムを
- まちづくりのカタチと「見える化」について

### ◆関口昌男 議員

- マイナンバー制度の廃止に向けて
- 白岡市の人口ビジョンの一部見直しを

### ◆井上日出巳 議員

- 中学校部活動の顧問について
- 地域のつながり(行政区や自治会)について

### ◆大倉秀夫 議員

- 都市下水道、三ヶ村落堀の護岸の補修と浚渫について
- 防犯カメラの設置に向けた要望について

### ◆大島 勉 議員

- 大山・蒔莪活性化について
- のりあい交通について
- 地域ケア会議について

### ◆松本栄一 議員

- 都市計画道路の整備状況及び路線の見直しについて
- 防犯灯のLED化について

### ◆斎藤信治 議員

- 隠れた障がい者
- 生活保護の状況

### ◆大高 馨 議員

- 農業政策について

※ 1人につき2項目までを要約して掲載しています。



菱沼あゆ美議員  
(公明党)

## 問 運転免許証返納者に寄り添う支援を

運転免許証返納者に寄り添った支援が大事である。警察署と連携をとり、返納窓口で、のりあい交通の回数券補助や、福祉支援に関する情報などを提供していくべきではないか。また、身分証明となる運転経歴証明書の発行手数料を、助成してはどうか。

## 答 久喜警察署と連携して対応していく

のりあい交通の回数券補助や介護予防事業などについて、警察署と連携して、運転免許証返納者に情報提供していく。また、運転経歴証明書の発行手数料については、補助を実施する予定はないが、他県の取組について久喜地方交通安全協会に情報提供していく。

## 問 子育て支援の充実を

さらなる子育て支援が必要である。赤ちゃん用紙オムツにゴミ袋代の家計負担は大きい。助成をおこなってはどうか。

小中学校の給食費について無料化はできないか。また、市で集金し、学校の業務負担を減らしてはどうか。

## 答 今後も子育て支援に努力していく

ゴミ袋の助成は、有効なサービスであるが、現段階では18歳までの子ども医療費無料化や保育所建設を優先して実施していく。

給食費完全無料化は難しいが、一部補助については研究していく。今後も、細かく対応できる私会計を学校と連携し維持していく。



**問** 下水道BCP[業務継続計画]の充実を

普段何気なく水を使い、流して生活しているが、災害時下水道が破損したら、トイレを使用できず、汚水の冠水や浸水の危険性があり、公衆衛生被害や感染症も懸念される。耐震化の促進とBCPをもとに事業者との連携を密にし、災害に強い街づくりを求める。

**答** 耐震化を進め、関係機関と連携していく

9年度以前に埋設された下水道管の耐震診断を実施し、必要に応じて耐震化を進めていく。また、昨年9月、県や市町などとの間で「災害時における復旧支援協定」を締結した。今後も、早期復旧や広域的な復旧支援の連携を図っていく。



石原富子 議員  
(開白会)

**問** 高齢者の自主的な免許証返納を

この10年間で交通事故は半減しているが、高齢者運転の事故は2倍に上昇している。返納は悲惨な事故の加害者にならないのがメリット。加齢による注意力や判断力低下を自覚し返納の勇気を持ちたい。また市としては、シルバーサポーター制度の充実を求める。

**答** 高齢者への啓発や制度の周知に努める

高齢者の交通事故を防止するため、街頭指導などで啓発活動を実施するほか、各地域において、体験型の交通安全講習会を開催するよう検討する。また、警察が実施しているシルバーサポーター制度の周知を図るとともに、協賛店の増加に向けた啓発に努める。



**問** 保育所におけるアレルギー対策は

①各種アレルギーの対応は。②ガイドラインの周知取組は。③配膳ミスなどの事故が多いが対応は。④乳幼児の初発は発見が難しいが対応は。⑤自己注射「エピペン」使用の講習会の実施を。無認可保育所や私立保育所などの他施設との情報共有の取組は。

**答** 安全に配慮した保育体制の整備に努める

利用児童が安全・安心に生活できる保育体制を維持するため、引き続き、国のガイドラインの内容を関係機関と情報共有していく。市内の保育の質の向上のため、全保育職員が対応方法を習得するよう、アレルギー対応の研修やエピペン使用講習の受講を啓発する。



高木隆三 議員  
(公明党)



街頭指導

**問** 自転車の損害保険加入義務化は

県条例改正により、4月より自転車損害保険への加入が義務化された。①市民への周知広報について。②各学校における義務化について対応は。③保険加入推進と事故防止対策の今後の方針は。④公用自転車の保有台数及び公共施設などの損害保険の加入状況は。

**答** 啓発活動などにより保険加入促進を図る

リーフレットの回覧や街頭指導などにより周知する。各学校においてはPTAなどと連携し保険加入への周知に努める。警察などと連携し、自転車保険の加入促進や交通事故防止に努める。公用自転車は5台あり、町村会総合賠償保険へ加入している。



江原浩之議員  
(隼人)

**問** シニア活躍支援を

シニア世代の方の多くは大変元気で介護の必要ない方が多くいる。30年度から企画政策課に新たに、アクティブシニア担当が設置されるが、その役割は。次に、アクティブシニア活躍支援をどのように取り組んでいくのか。また、政策をどのように進めて行くのか。

**答** シニアの力を活かす仕組みをつくる

市各部門が行うシニア対象事業を横断的かつ総合的に調整するため、アクティブシニア担当を設置する。シニア自身の力を生かす仕組みをつくることが重要であり、各施策について、シニアの能力やニーズに合わせ、フィールドや情報の提供などの支援を進める。

**問** 県のA I 活用は

県は、30年度からA Iいわゆる人工知能の活用に本格的に乗り出す方針である。このA I関連事業の一つである梨の摘果判断アプリ開発の具体的な内容は。梨生産者への影響は。また、どのような効果が見込めるのか。市は、どのように関わっていくのか。

**答** 現地実証に積極的に協力していく

具体的内容は、眼鏡型の装置に残すべき果実が示される仕組みである。影響および効果は、技術の未熟な梨後継者の技術習得にも有効であり、新規参入など新たな担い手確保が期待できる。また、市は現地実証に積極的に協力したり、梨農家へ情報提供をしていく。



梨園の手入れ



遠藤 誠 議員  
(無所属)

**問** 市民の移動手段は確保されたのか

「のりあい交通」は高齢者の利用が多く、福祉交通手段というのが実態である。また収支も29年度見込みで1,400万円の赤字である。国や民間の動向も期待できないとすれば運行可能な事業者を模索するべきではないか。

**答** 「のりあい交通」を守り育てていく

市では、現在運行している「のりあい交通」を路線バス・タクシーと共存共栄を図りながら、今後の公共交通の礎いしずえとなるよう、守り育てていく。各地域で公共交通サービスを作り上げる機運が高まれば、国との調整など行政側でできる支援に努めていきたい。

**問** 大型商業施設の誘致だけでよいのか

高齢者は近くの店舗でしか買い物ができない。市の計画の商業施設の誘致だけというのは見直した方がよいのではないか。

市から超高齢社会に合った分散した店舗をスーパーに提案したらいかがか。例えば、宮山団地の空き店舗など活用できないか。

**答** 多様化する消費者ニーズに対応していく

多様化する消費者ニーズなどを考え、商業施設だけでなく、地域に貢献する生活利便施設の必要性を企業に提案するとともに、第5次総合振興計画の土地利用基本構想にもとづく商業環境の構築に努めていく。また、創業希望者などに空き店舗の情報を提供していく。



空き店舗

**問** 早期に公文書管理条例を

自治基本条例で市政情報が、市と市民の共有財産になる以上、その管理に関する事務については、内部規則の訓令でなく条例で規定すべきだが、いかがか。

条例化せず規則にて対応するのは、条例化すると不都合があるのか。

**答** 他の自治体の動向などを見て検討する

当市の文書管理は、白岡市文書規程にもとづき適切に対応されている。不都合があるということではないが、現時点では条例化は考えていない。しかし、昨今問題とされている国の公文書の取扱い状況などを鑑み、他の自治体の動向なども見ながら検討していく。



黒須大一郎 議員  
(隼人)



姫宮落川に架かる水管橋

**問** 水道料金の値上げは、来年か

水道施設長期更新計画で料金の段階的な値上げを示され、それを含めて経営戦略を練るとのことだが、その方向性はいつか。

緩急合せた戦略による料金改定などで、利用者はもとよりオール白岡でメリットの出る経営戦略と新水道ビジョンの策定を求める。

**答** 経営戦略の策定とともに検討したい

現実的な施設の建設計画などを盛り込んだ経営戦略の策定を31年度に予定している。料金改定の方角性についても、その中で検討したい。また、需要の拡大を目指すなど戦略的な経営基盤の強化が図られるよう計画を立てていきたい。

**問** シルバー人材センターの充実を

屋外での軽作業を行うイメージのあるシルバー人材センターは定年後に働きたいホワイトカラー層の受皿になれていない。パソコン業務などデスクワークや介護・子育て支援にも業務を拡げてはどうか。また受託件数を増やすため研修の充実と積極的PRが必要では。

**答** 地域に密着した事業展開を目指す

高齢者・子育て世代への支援や企業への派遣、空家管理などの地域に密着した多様な事業展開や、県で実施しているスキルアップのための研修が受けられるよう支援する。また、一定の質を確保した安全・安心なシルバー人材センター事業を積極的にPRしていく。



渡辺聡一郎 議員  
(創政会)



ニュータウン学園通り

**問** 進行する市街地スポンジ化への対策を

新白岡のニュータウンは1980年代に開発され住民が住み始めた。今後は高齢化にともない空き家・空き地が増え一斉に街が老化する危険性がある。初期に整備を始めた所は空き家も目立つ。市街地スポンジ化が急速に進む可能性があるが市は対策を検討しているか。

**答** 地域コミュニティの活性化を図っていく

道路、公園などの公共施設や緑の多い住環境を良好に維持していく。また、都心から40km圏内という地理的優位性や交通利便性をPRしていく。ジュニア世代のUターンや若者の流入を促し、地域コミュニティの維持、活性化を図っていきたい。



関口昌男 議員  
(日本共産党)

**問** 人口ビジョンの  
一部見直しを

人口ビジョンについては、28年3月に作成されたが、国の資料にもとづき作成されている。しかし、この人口の数は一部実態にそぐわないものも使用されている。この数字にこだわると、今後の市政運営に支障が出る恐れがある。一部を見直してはどうか。

**答** 人口の動向を見極めて  
施策の充実を図る

当市の人口ビジョンは、国立社会保障・人口問題研究所の数値を使用して将来の人口推計を行った。市では、市を取り巻く状況の変化に応じて施策などの見直しを行っている。今後も、人口の動向をしっかりと見極め、人口に合致した施策の充実を図っていく。

**問** マイナンバー制度の  
廃止に向けて

マイナンバー制度について、最近その取扱いについての通達が改正されるなど不安定な運用が続いている。また、運用に要する経費は膨大なものがあるがその普及状況は全国で10%と低い水準のままである。問題の多いこの制度は国に廃止を働きかけたらいかか。

**答** 制度の適切な運用に  
努める

マイナンバー制度は、行政の効率化と国民にとって利便性が高い公平かつ公正な社会の実現を図るための制度である。現時点では、国に対して、廃止を求める考えはないが、今後も国、県と連携し、本制度の適切な運用に努める。



井上日出巳議員  
(創政会)

**問** 行政区など地域の  
つながり

近年、近隣住民同士の付き合いの煩わしさや、組織役員の負担の重さ、意見の対立などから行政区などへの加入を避けたり脱退する人が増えていると聞く。高齢社会に向い、助け合い支えあう地域の繋がりはますます重要になってくると思うが当市の現状と対応は。

**答** 行政区長会と連携して  
対応していく

住民の高齢化や単身世帯の増加などの環境変化により、自治会費を納めない方などの相談が、いくつかの行政区から寄せられている。市では、行政区長会と連携して対応策を調査研究していくとともに、地域活動を担う人材を発掘するなどの取組を進めていきたい。

**問** 中学校部活動の顧問

長時間化する部活指導が教員の忙しさの主な要因といわれている。当市は、適切な練習時間や休養日を設定しているか。教員は自主的自発的に顧問を引き受けているのか。教員の働き方改革や部活の質的な向上を目指し、部活動指導員が制度化されたが当市の流れは。

**答** 部活動指導のガイド  
ラインの徹底を図る

各学校、部活動ごとに練習時間や休養日を設定している。顧問については部活動指導の意義を理解いただき、ほぼすべての教員に顧問を依頼している。今後は本市策定のガイドラインの周知徹底を図るとともに、部活動指導員について先進事例を調査研究していく。



**問** 三ヶ村落堀の護岸補修の計画は

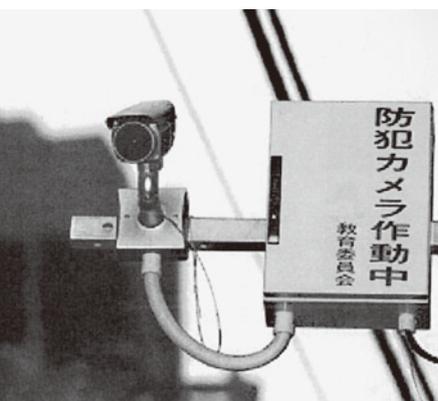
小久喜JR二反五畝踏切から千駄野に通じる都市下水路、天使幼稚園から隼人堀川に通じる三ヶ村落堀の水路のヘドロなどが、かなり堆積し護岸もコンクリートの傷みが目立つ。白岡駅を中心とした市街地の雨水整備の現状と浚渫や護岸補修の計画を伺う。

**答** 今後も施設の確認・点検を継続していく

白岡第1号幹線と白岡第1の2号幹線の整備により、白岡駅周辺の道路冠水の解消に効果があった。また、当水路内には、土砂などの堆積はあるが、流れを阻害していないため、今後も施設の確認・点検を継続し、護岸補修や浚渫などの適切な維持管理に努めていく。



大倉秀夫 議員  
(白新会)



**問** 防犯カメラの設置を

防犯カメラは事前に犯罪への抑止力もあり不審者犯罪を減少できる。春日部の自動車パンク事件も防犯カメラのない駐車場が狙われた。防犯カメラについての質問は3回目になるので、今までの調査検討の結果と進捗状況は。今後の設置について市の考えは。

**答** 防犯カメラの設置に向けた協議をしていく

通学路に防犯カメラを設置するには解決すべき課題がある。まずは、施設などに設置されている既設の防犯カメラについて適切な運用を図っていく。近隣市町の学校への防犯カメラ設置方法や管理状況を把握し、設置に向けた管理体制などを各学校長と協議していく。

**問** 大山・菁莪地域活性化をどう考えるか

大山・菁莪地域活性化推進事業がスタートしたが、この1年どう取り組んできたのか。

また、今後少子高齢化による人口減少が顕著なこの地域において、市ではどのように考え、この事業を進めていくのか。

**答** 地域住民の主体的な活動が必要不可欠

今年度は、慶應義塾大学との連携・協力のもと、地域活性化の検討および地域における人材育成に取り組んだ。大山・菁莪地域の活性化には、地域住民の主体的な活動が必要不可欠である。今後も、両地域における活発な地域活動の促進を図る事業を実施していく。



大島 勉 議員  
(創政会)

**問** のりあい交通の今後

実証運行からはや3年が経過したが、現状は。また、一昨年前にアンケートを行なったが、その結果と対応はどうなっているか。

さらには、これからの白岡市の交通施策をどのように考えているのか。

**答** 市の最適な交通手段を考えていく

28年度では、1日当たり33.5人がのりあい交通を利用した。今後、アンケート結果を踏まえ、昼休み時間の運行とネット予約を開始する。市では、少子高齢化や人口減少などの社会情勢の変化を捉えながら、最適な交通手段を調査・研究していく。





松本栄一 議員  
(創政会)

### 問 防犯灯のLED化

市内の防犯灯のLED化は、25年度末で109基、市全体の3%と聞かすが、現在の設置状況は。駅周辺などの市街地では、相当進んでいるが、菫莪・大山地域は遅れている。農作物などへの影響を配慮しつつ通学路・生活道路に設置のスピードアップを図れないか。

### 答 地域の実情に沿ったLED化を進める

30年2月1日現在、LED防犯灯は784基で、防犯灯全体の21.5%を占めている。防犯灯のLED化に当たっては、住民生活や農作物への影響を考慮する必要があるため、行政区長の皆様と連携を取り、地域の実情に沿ったLED化を進めていく。

### 問 都市計画道路の整備状況と路線の見直し

白岡駅西口線および白岡宮代線の整備が進行中だが、他の路線も含めた進捗状況は。白岡宮代線の整備は県道春日部菫蒲線まで進行中だが、その先は第5次総合振興計画では将来検討の主要道路としてある。菫莪地区の活性化となる白岡宮代線の延伸の見通しは。

### 答 事業化路線の早期完成に努める

白岡市内における都市計画道路は、約70%が整備済である。現在、事業中路線の早期完成が最優先と考える。白岡宮代線延伸は、ルート選定などの諸課題について宮代町と十分な連携をとる必要があり、今後は延伸計画に向けた調整を図っていく。



整備中の白岡宮代線



斎藤信治 議員  
(開白会)

### 問 隠れた障がい者の把握と支援

最近、発達障がいや学習障がいなどが報道されるようになった。しかし、まだ十分知られていない。本人や周囲も気づかず困難を抱えている方も多い。教職員・民生委員・ケースワーカーなどに、障がいを理解してもらい、早期に発見し福祉サービスに繋がられないか。

### 答 現状を把握し必要な支援を実施していく

乳幼児期・学齢期・就労した後などさまざまな機会を捉え、関係者からの相談や情報などから、障がい者が疑われ、支援を必要とするかたの把握に努め、適切な支援を実施していく。また、「障がいの理解」について、市民や関係者などへ周知・啓発を行っていく。

### 問 ジャンパー事件に見る生活保護の状況

28年1月の小田原市ジャンパー事件で明らかになった問題は、当市でも起こりうる。生活保護利用者の尊厳を尊重しつつ、利用者に寄り添った対応をしているか。保護の外で困難を抱えている人々と積極的に接触し福祉サービスに繋がっていきける体制を作れないか。

### 答 支援体制の充実を図る

生活保護担当職員の育成を積極的に行い相談者や被保護者の置かれている状況を的確に把握し、適正な制度運営ができるよう努めている。また、さまざまな関係機関と連携を図り、生活困窮者を早期発見し、訪問相談を含めた包括的支援を行っていく。



問

新たな国の米対策と市の対応は

国では30年度から米の生産調整を廃止し、国全体で生産数量目安として735万トンを提示した。これを受けて市の生産数量の目安は、また各農家に対しての配分方法は、

国の助成、市独自の助成措置の今後は。

答

市単独転作奨励補助事業は段階的に廃止

市の生産数量目安は、前年並の2,300トで、市地域農業再生協議会から各生産者に対し一律59.4%の目安を示す。今後、国の水田活用直接支払交付金などは継続していく。市単独転作奨励補助事業は段階的に廃止し、他の農業振興策に振り向けていきたい。



大高 馨 議員  
(白新会)



議員研修報告

全議員で

生涯学習施設

「こもれびの森」

を視察



議員研修風景



3月定例会最終日、全議員で市役所の西側にある生涯学習施設「こもれびの森」の建設現場を視察しました。

現在施設は、外装工事がおおむね終了し、内装工事を実施しているところです。天井には、空調設備などのダクト類や天板も設置されてきており、天井の様子徐徐に形になってきていました。また、各部屋の仕切りも設置が進んでおり、事務室、会議室、音楽スタジオや創作室の広さも分かりました。

今後は、図書館の書棚の設置、多目的ホールには、移動観覧席や壁収納ステージも設置され、内装が仕上がっていきます。また、外構工事も進められます。

10月1日の開館が期待されるところです。

# 《 3月定例議会の審議結果 》

(○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席)

| 議席番号・議員名  | 議決結果                         |       |      |      |      |     |     |     |       |     |       |      |      |      |      |       |      |       |      |      |
|---|------------------------------|-------|------|------|------|-----|-----|-----|-------|-----|-------|------|------|------|------|-------|------|-------|------|------|
|   | 1                            | 2     | 3    | 4    | 5    | 6   | 7   | 8   | 9     | 10  | 11    | 12   | 13   | 14   | 15   | 16    | 17   | 18    |      |      |
| 件名  | 井上日出巳                        | 渡辺聡一郎 | 関口昌男 | 齋藤信治 | 松本栄一 | 細井公 | 大島勉 | 遠藤誠 | 黒須大一郎 | 大高馨 | 鬼久保二郎 | 野口克博 | 石原富子 | 大倉秀夫 | 江原浩之 | 菱沼あゆ美 | 高木隆三 | 藤井栄一郎 |      |      |
| 監査委員の選任   | ○                            | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | —     | 同意   |      |
| 公平委員会委員の選任  | ○                            | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | —     | 同意   |      |
| 教育委員会教育長の任命   | ○                            | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | —     | 同意   |      |
| 指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例  | ○                            | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | —     | 原案可決 |      |
| 国民健康保険財政調整基金条例  | ○                            | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | —     | 原案可決 |      |
| 個人情報保護条例の一部改正   | ○                            | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | —     | 原案可決 |      |
| 重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部改正   | ○                            | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | —     | 原案可決 |      |
| 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正  | ○                            | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | —     | 原案可決 |      |
| 介護保険条例の一部改正   | ○                            | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | —     | 原案可決 |      |
| 指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正   | ○                            | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | —     | 原案可決 |      |
| 指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正 | ○                            | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | —     | 原案可決 |      |
| 指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例の一部改正   | ○                            | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | —     | 原案可決 |      |
| 地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正  | ○                            | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | —     | 原案可決 |      |
| 指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正               | ○                            | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | —     | 原案可決 |      |
| 国民健康保険税条例の一部改正  | ○                            | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | —     | 原案可決 |      |
| 国民健康保険条例の一部改正   | ○                            | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | —     | 原案可決 |      |
| 後期高齢者医療に関する条例の一部改正  | ○                            | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | —     | 原案可決 |      |
| 都市公園条例の一部改正   | ○                            | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | —     | 原案可決 |      |
| 地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正  | ○                            | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | —     | 原案可決 |      |
| 都市計画法条例及び白岡市都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正   | ○                            | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | —     | 原案可決 |      |
| いじめ防止対策推進委員会条例の一部改正   | ○                            | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | —     | 原案可決 |      |
| 埼玉県市町村総合事務組合の規約変更   | ○                            | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | —     | 原案可決 |      |
| 市道路線の認定   | ○                            | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | —     | 原案可決 |      |
| 市道路線の廃止   | ○                            | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | —     | 原案可決 |      |
| 副市長の選任  | ○                            | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | 退   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○     | 同意   |      |
| 平成29年度  | 一般会計補正予算（第5号）                | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○     | —    | 原案可決 |
|   | 国民健康保険特別会計補正予算（第3号）          | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○     | —    | 原案可決 |
|   | 後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）         | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○     | —    | 原案可決 |
|   | 介護保険特別会計補正予算（第3号）            | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○     | —    | 原案可決 |
|   | 農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）        | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○     | —    | 原案可決 |
|   | 公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）         | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○     | —    | 原案可決 |
|   | 野牛・高岩土地区画整理事業特別会計補正予算（第3号）   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○     | —    | 原案可決 |
|   | 白岡駅東部中央土地区画整理事業特別会計補正予算（第3号） | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○     | —    | 原案可決 |
| 平成30年度  | 一般会計予算                       | ○     | ○    | ×    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○     | —    | 原案可決 |
|   | 国民健康保険特別会計予算                 | ○     | ○    | ×    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○     | —    | 原案可決 |
|   | 後期高齢者医療特別会計予算                | ○     | ○    | ×    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○     | —    | 原案可決 |
|   | 介護保険特別会計予算                   | ○     | ○    | ×    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○     | —    | 原案可決 |
|   | 農業集落排水事業特別会計予算               | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○     | —    | 原案可決 |
|   | 公共下水道事業特別会計予算                | ○     | ○    | ×    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○     | —    | 原案可決 |
|   | 野牛・高岩土地区画整理事業特別会計予算          | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○     | —    | 原案可決 |
|   | 白岡駅東部中央土地区画整理事業特別会計予算        | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○     | —    | 原案可決 |
| 水道事業会計予算  | ○                            | ○     | ×    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○     | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | —     | 原案可決 |      |

※ 18番 藤井栄一郎議員は議長のため、採決には加っていません。

## 蓮田白岡衛生組合予算

30年度の予算総額は、15億6,743万9千円で、対前年度比0.9%の減です。

歳入の主なものは、両市が負担する分担金及び負担金で全体の70.5%を占め、白岡市の負担は5億1,555万4千円(蓮田市は5億8,930万2千円)で、使用料及び手数料が22.6%です。

歳出の主なものは、衛生費(ごみ・し尿の処理にかかる経費)で全体の68.8%を占め、総務費(事務的経費)が21.7%です。

## 埼玉葛斎場組合予算

埼玉葛斎場組合は、春日部市、蓮田市、白岡市、杉戸町で構成されています。

30年度の予算総額は、4億7,834万1千円で、対前年度比3.8%の増です。

歳入の主なものは、負担金で、予算全体の65.6%を占めています。白岡市の負担金は4,012万3千円、全体の負担金に占める割合は、12.8%です。

歳出の主なものは、公債費、総務費、事業費です。

## 埼玉東部消防組合予算

埼玉東部消防組合は、加須市、久喜市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町で構成されています。

30年度の予算総額は、64億7,846万7千円で、対

前年度比0.9%の増です。

歳入の主なものは、負担金で、白岡市の負担金は6億5,332万1千円、全体の負担金に占める割合は10.4%です。

歳出の主なものは、消防費、公債費です。

## 議会日誌

### 2月

- 1日 埼玉葛斎場組合議会の定例議会
- 16日 議会運営委員会
- 22日 第1回議会定例会
- 26日 第1回議会定例会
- 27日 第1回議会定例会
- 28日 第1回議会定例会

### 3月

- 2日 第1回議会定例会
- 議会広報常任委員会
- 6日 産業建設常任委員会

- 7日 総務常任委員会
- 8日 文教厚生常任委員会
- 9日 産業建設常任委員会
- 12日 総務常任委員会
- 13日 文教厚生常任委員会
- 14日 埼玉東部消防組合議会の定例議会
- 15日 市内中学校卒業式
- 19日 議会運営委員会
- 第1回議会定例会
- 22日 蓮田白岡衛生組合議会の定例議会
- 23日 市内小学校卒業式

- 26日 議会広報常任委員会
- 埼玉東部消防組合議会の定例議会

### 4月

- 3日 議会広報常任委員会
- 6日 県第4区議長の定期総会
- 9日 市内小中学校入学式
- 19日 県市議会議長の定期総会
- 24日 関東市議会議長の定期総会
- 26日 全員協議会
- 総務常任委員会の所管事務調査
- 27日 産業常任委員会の所管事務調査



議会は、言論の府と言われます。府は、物事を中心になるところで国会であり、地方議会です。言論によって問題・物事が決定されるという考えから、呼ばれているものです。

「628」この数字、29年に議場で行われた定例会で、全議員の指定発言件数の合計です。年4回の定例会で一回当たり157件、議員1人あたり年34.88件。多いとみるか、少ないとみるか。無論、回数より内容が肝心です。

ぜひ、生の議会傍聴でお確かめください。

(黒須)

## 3月定例議会傍聴者数

|     |    |     |    |    |    |     |
|-----|----|-----|----|----|----|-----|
| 本会議 | 市内 | 68名 | 市外 | 1名 | 合計 | 69名 |
| 委員会 | 市内 | 6名  | 市外 | 0名 | 合計 | 6名  |

次回の定例会は  
6月7日(木)開会予定です。

## おわびと訂正

2月1日発行の議会だより(No.198)のP5「特別会計補正予算 後期高齢者医療」の1行目「予算総額に59万円を追加」は「予算総額に59万円を減額」の誤りでした。おわびして訂正します。